

- 3) 竹森 繁, 長江英夫, 田沢賢次, 山下 徹, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Dextran Magnetite を用いる Inductive Heating について. 第6回日本ハイパーサーミア学会総会, 1989, 11, 東京.
- 4) Maeda M., Nihonmatsu H., Kawagoshi T., Okamoto M., Shoji M., Ogawa O., Furukawa Y., and Honda T.: Enhancing effects of isoprenoid (L-623) on accumulation of Ga-67 in mice tumor cells. First international symposium on metal ions in Biology and Medicine. 1990, 5, Reims.
- 5) 竹森 繁, 田中賢次, 長江英夫, 山下 徹, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Hyperthermia における DDS の研究 (II): 特に Dextran Magnetite (DDM) を用いる Inductive Heating について. 第6回日本 DDS 学会, 1990, 7, 長崎.
- 6) 岡本政広, 前田正敏, 二本松博子, 山下 徹, 吉田真佐人, 田沢賢次, 本田 昂, 藤巻雅夫: MFGM (牛乳脂肪球被膜) を用いた DDS 研究: インスリン含有 MFGM の腸管吸収動態. 第6回日本 DDS 学会, 1990, 7, 長崎.
- 7) 前田正敏, 二本松博子, 川腰利之, 岡本政広, 本田 昂: マウス腫瘍細胞における ^{67}Ga 集積におよぼすイソプレノイド (L-623) の増強効果. 第49回日本癌学会総会. 1990, 7, 札幌.
- 8) 川腰利之, 山下 徹, 田沢賢次, 岡本政広, 藤巻雅夫, 落合 宏, 前田正敏, 本田 昂: ラット肺転移に対する BRM 包埋リポソームの有用性について. 第49回日本癌学会総会, 1990, 7, 札幌.
- 9) 長江英夫, 田沢賢次, 竹森 繁, 山下 徹, 加藤 博, 岡本政広, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Dextran Magnetite を用いる癌温熱療法の研究. 第49回日本癌学会総会, 1990, 7, 札幌.
- 10) Tazawa K., Takemori S., Nagae H., Yamashita I., Kato H., Okamoto M., Kasagi T., Maeda M., Honda T., and Fujimaki M.: INTERCELLULAR HYPERTHERMIA BY DEXTRAN MAGNETITE (A BIOPHYSICAL APPROACH TO VX2 CANCER). 第49回日本癌学会総会, 1990, 7, 札幌.
- 11) 岡本政広, 竹森 繁, 加藤 博, 田沢賢次, 本田 昂, 藤巻雅夫: 直腸癌術後陰部局所再発に対する温熱療法 (Interstitial Hyperthermia) の試み. 第8回北陸ハイパーサーミア研究会, 1990, 9, 金沢.
- 12) 岡本政広, 川腰利之, 田沢賢次, 山下 徹, 落合 宏, 前田正敏, 本田 昂: レンチナン包埋リポソームのラット肺転移に対する抑制効果. 第28回日本癌治療学会総会, 1990, 10, 東京.
- 13) 竹森 繁, 田沢賢次, 長江英夫, 山下 徹, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Dextran Magnetite (DM) を用いた誘導加温について. 第28回日本癌治療学会総会, 1990, 10, 東京.
- 14) 竹森 繁, 田沢賢次, 長江英夫, 山下 徹, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Dextran Magnetite (DM) を用いた細胞内加温について. 第7回日本ハイパーサーミア学会総会, 1990, 10, 岡山.
- 5) 岡本政広, 竹森 繁, 加藤 博, 田沢賢次, 本田 昂, 藤巻雅夫: 表在性悪性腫瘍に対する温熱療法 (Interstitial Hyperthermia) の試み. 第7回日本ハイパーサーミア学会総会, 1990, 10, 岡山.
- 16) 川西孝和, 唐木芳昭, 佐伯俊雄, 前田正敏, 瀬戸 光, 本田 昂, 藤巻雅夫: ^{111}In 標識活性炭による乳腺リンパ流解析の検討. 第14回北陸乳癌懇話会, 1990, 11, 金沢.

生 物 学

教授 菅野 延彦
教務員 日比野 康英

◆ 原 著

- 1) Ikeda Y., Nakamura K., Iwakami N., Hibino Y., and Sugano N.: Base sequences of highly repetitive components in nuclear DNAs from rat liver and rat-ascites hepatoma. *Cancer Letter.* 55: 201-208, 1990.

◆ 学会報告

- 1) 池田 靖, 中村公一, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝および腹水型肝癌細胞核の高度反復配列 DNA のクローニングと全塩基配列. 日本生化学会北陸支部第8回例会, 1990, 5, 金沢.
- 2) 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝細胞核の Mg^{2+} 依存性エンドヌクレアーゼ活性. 日本薬学会北陸支部第80回例会, 1990, 6, 富山.
- 3) 菅野延彦, 堀田和清, 渡辺 渡, 日比野康英, 大橋康宏: 椎茸菌糸体培養物より得られる多糖蛋白質画分のマイトゲン活性. 第49回日本癌学会総会, 1990, 7, 札幌.

- 4) 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝細胞核の Mg^{2+} 依存性エンド/エキソヌクレアーゼ活性について. 第63回日本生化学会大会, 1990, 9, 大阪.
- 5) 中村公一, 池田 靖, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット腹水型肝癌細胞核の370-bp Hind III断片のクローニングと全塩基配列. 第63回日本生化学会大会, 1990, 9, 大阪.

英 語

教授 森 康 尚
外国人教師 ジリアン・S・ケイ

◆ 著 書

- 1) 森 康尚: 壬生狂言へのいざない (解説). 「フォト・シアター 壬生狂言」(写真集・撮影 丹野章), 101~130, イメージ・ハウス, 東京, 1990.

◆ 学会報告

- 1) Kay, G.: The English Environment in Japan. 全国語学教育学会 (The Japan Association of Language Teachers), 1990, 9, 金沢.

◆ その他

- 1) Kay, G. Foreign Loanwords in Japanese. ケンブリッジ大学日英協会講演(Cambridge University Anglo-Japanese Society), 1990, 3, Cambridge.

独 語

教授 上 原 欣 一

◆ 著 書

- 1) Kamihara, K.: Des Strickers *Pfaffe Amis*. (= GAG 233) Zweite, revidierte Auflage. Verlag Kümmerle, Göppingen 1990.
- 2) 上原欣一 (共訳): 「スイス民話集成」スイス文学研究会編, 31~34, 109~111, 185, 198~201, 241~242, 早大出版部, 東京 1990.

保 健 体 育

教授 金 子 基 之
助教授 小野寺 孝 一

◆ 研究概要

基礎的研究として体脂肪量の測定法に関する仕事に取りくんでいる。体脂肪量の測定は従来水中

体重法, 皮脂厚法等が一般に行なわれているがより精度が高く, 簡便な Bioelectrical Impedance 法を日本人に対して用いることを考えている。

応用的研究として一般人の運動処法の問題に取りくみ, 県教育委員会との共同で具体的処方の指針を打出し, 出版している。

◆ 原 著

- 1) 山地啓司, 小野寺孝一, 北村潔和, 堀田朋基: 階段を用いた運動プログラムの作成, デサントスポーツ科学, 才11巻, 153~163, 1990

◆ 学会報告

- 1) 小野寺孝一, 金子基之, 山地啓司: 体温の変化が Bioelectrical Impedance に及ぼす影響, 才45回日本体力医学会, 1990, 10, 福岡

◆ その他

- 1) 金子基之監修 生涯スポーツ活動プログラム実践編, 富山県教育委員会, 1990.

日本語・日本事情

助教授 大 星 光 史

◆ 著 書

- 1) 大星光史: 日本文学と老荘神仙思想の研究, 1-360, 桜楓社, 東京, 1990.
- 2) 大星光史: 反俗脱俗の作家たち, 1-280世界思想社, 京都, 1990.
- 3) 大星光史: 無頼者の系譜. 「俳句とエッセイ」, 66-77, 牧羊社, 東京, 1990.
- 4) 大星光史: 小林一茶と老荘思想. 「俳句とエッセイ」, 28-37, 牧羊社, 東京, 1990.
- 5) 大星光史: 在原業平. 「俳句とエッセイ」, 172-175, 牧羊社, 東京, 1990.